

C09	染料；ペイント；つや出し剤；天然樹脂；接着剤；他に分類されない組成物；他に分類されない材料の応用	1/08 1/10 1/12 1/14 1/16 1/18 1/20	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ・ ・ O H 基のみを含む染料</li> <li>・ ・ ・ ハロゲンを含む染料</li> <li>・ ・ ・ スルホン酸基を含む染料</li> <li>・ ・ ・ エーテル基を含む染料</li> <li>・ アミノアントラキノン</li> <li>・ ・ 核合成による製造</li> <li>・ ・ すでにアントラセン核を含む出発物質からの製造</li> </ul>
C09B	有機染料または染料製造に密接な関連を有する化合物；媒染剤；レーキ（発酵または酵素を使用して所望の化学物質を合成する方法 C 1 2 P ）	1/22 1/24 1/26  1/28  1/30 1/32  1/34 1/36 1/38 1/40  1/42  1/43 1/44  1/46 1/467 1/473  1/48 1/50  1/503  1/51  1/514 1/515 1/516 1/52 1/54 1/56 1/58  1/60	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ・ ・ 非置換アミノ基をもつ染料</li> <li>・ ・ ・ ・ スルホン化されたもの</li> <li>・ ・ ・ 炭化水素基で置換されたアミノ基をもつ染料</li> <li>・ ・ ・ ・ アルキル，アラルキルまたはシクロアルキル基で置換されたもの</li> <li>・ ・ ・ ・ スルホン化されたもの</li> <li>・ ・ ・ ・ アリール基で置換されたもの（アントリイミド C 0 9 B 1 / 4 8 ）</li> <li>・ ・ ・ ・ スルホン化されたもの</li> <li>・ ・ ・ アシル化されたアミノ基をもつ染料</li> <li>・ ・ ・ ・ 尿素またはチオ尿素誘導体</li> <li>・ ・ ・ ・ 脂肪族または脂環族カルボン酸残基から成るアシル基</li> <li>・ ・ ・ ・ 芳香族カルボン酸残基から成るアシル基</li> <li>・ ・ ・ ・ ジカルボン酸 [ 3 ]</li> <li>・ ・ ・ ・ 複素環カルボン基から成るアシル基</li> <li>・ ・ ・ ・ シアヌル酸または類似の複素環化合物の残基から成るアシル基</li> <li>・ ・ ・ ・ 2 個以上のアントラキノン核に結合したもの [ 3 ]</li> <li>・ ・ ・ スルホン酸残基からなるアシル基 [ 3 ]</li> <li>・ ・ ・ アントリイミド</li> <li>・ アミノヒドロキシアントラキノン；そのエーテルまたはエステル</li> <li>・ ・ 非置換アミノヒドロキシアントラキノン [ 2 ]</li> <li>・ ・ N 置換アミノヒドロキシアントラキノン [ 2 ]</li> <li>・ ・ ・ N アリール誘導体（N アラルキル誘導体 C 0 9 B 1 / 5 1 5 ） [ 2 ]</li> <li>・ ・ ・ N アルキル，N アラルキル，またはN シクロアルキル誘導体 [ 2 ]</li> <li>・ ・ ・ N アシル化誘導体 [ 2 ]</li> <li>・ ・ スルホン化されたもの</li> <li>・ ・ エーテル化されたもの</li> <li>・ メルカプトアントラキノン</li> <li>・ ・ 脂肪族，脂環式，芳香脂肪族または芳香族基で置換されたメルカプト基を有するもの [ 3 ]</li> <li>・ ・ ・ 脂肪族，脂環式または芳香脂肪族基で置換されたもの [ 3 ]</li> </ul>
注			
このサブクラスにおいては，ラストプレイス優先ルールが適用される，すなわち各階層レベルにおいて相反する指示のない限り，化合物は最後の適切な箇所に分類される。			
サブクラス内の索引			
アントラセン染料.....1/00,3/00,5/00,6/00,9/02			
アゾ染料			
ジアゾ化およびカップリングによる製造			
モノアゾ染料.....29/00			
ジアゾおよびポリアゾ染料.....31/00,33/00,35/00			
ジアゾ化されたアミンの自己カップリングによるもの.....37/00			
他のアゾ染料.....39/00			
カップリング反応をおこなうための特殊方法.....41/00			
他のアゾ化合物からのアゾ染料の製造.....43/00			
ジアゾ化およびカップリングによるもの以外の製造.....27/00			
陽イオン基を含む化合物.....44/00			
金属錯塩化合物.....45/00			
他の色原体を有する化合物.....56/00			
他のアゾ染料.....46/00			
インジゴイド；ジアリールおよびトリアリールメタン；オキシケトン染料.....7/00,9/04,11/00,13/00			
アクリジン，アジン，オキサジン，チアジン染料.....15/00-21/00			
キノリンおよびポリメチン染料.....23/00,25/00			
ヒドラゾン，トリアゼン染料.....26/00			
ボルフィリン，ボルフィラジン；硫化染料.....47/00,49/00			
キナクリドン.....48/00			
ホルマザン染料；ニトロおよびニトロソ染料；キノンイミド；アゾメチン染料.....50/00,51/00,53/00,55/00			
他の合成染料.....57/00,59/00			
天然染料.....61/00			
反応性染料.....62/00			
レーキ；媒染剤；染料の製造.....63/00,65/00,67/00			
その他の染料.....69/00			
アントラセン染料			
1/00	他の環と縮合していないアントラセン核をもつ染料		
1/02	・ ヒドロキシアントラキノン；そのエーテルまたはエステル		
1/04	・ ・ 核の合成による製造		
1/06	・ ・ すでにアントラセン核を含む出発物質からの製造		

1/62	・ ・ 複素環で置換されたメルカプト基を有するもの [ 3 ]		らの製造
3/00	1 またはそれ以上の炭素環と縮合しているアントラセン核をもつ染料	3/76	・ ・ ・ ハロゲン化によるもの
3/02	・ ベンゾアントロン	3/78	・ アントラセン核が 1 またはそれ以上の炭素環と縮合している他の染料
3/04	・ ・ 核の合成による製造	3/80	・ ・ 核の合成による製造
3/06	・ ・ すでにベンゾアントロン核を含む出発物質からの製造	3/82	・ ・ すでに縮合アントラセン核を含む出発物質からの製造
3/08	・ ・ ・ ハロゲン化によるもの	5/00	炭素環をもつまたはもたない 1 またはそれ以上の複素環と縮合しているアントラセン核をもつ染料
3/10	・ ・ ・ アミノ誘導体	5/02	・ ベリ位で縮合した複素環
3/12	・ ・ ジベンゾアントロニル	5/04	・ ・ ピラゾールアントロン
3/14	・ ペリレン誘導体	5/06	・ ・ ・ ベンズアントロニル ピラゾールアントロン縮合生成物
3/16	・ ・ 核の合成による製造	5/08	・ ・ ・ ジピラゾールアントロン
3/18	・ ・ すでにペリレン核を含む出発物質からの製造	5/10	・ ・ イソチアゾールアントロン；イソキサゾールアントロン；イソセレナゾールアントロン
3/20	・ ・ ・ ハロゲン化によるもの	5/12	・ ・ チオフェナレトロン
3/22	・ ジベンゾアントロン；イソジベンゾアントロン	5/14	・ ・ ベンズ アザベンズアントロン（アントラピリドン）
3/24	・ ・ 核の合成による製造	5/16	・ ・ ベンズ ジアザベンズアントロン , 例 . アントラピリミドン
3/26	・ ・ ・ ジベンゾアントロニルからのもの	5/18	・ ・ セロキセン；セルシン；セラミデン；その誘導体
3/28	・ ・ ・ ペリレン誘導体からのもの	5/20	・ ・ フラバントロン
3/30	・ ・ すでにジベンゾアントロンまたはイソジベンゾアントロン核を含む出発物質からの製造	5/22	・ ・ ・ すでにフラバントロン核を含む出発物質からの製造
3/32	・ ・ ・ ハロゲン化によるもの	5/24	・ アントラキノンの 1 2 位または 2 3 位で縮合した複素環
3/34	・ ・ ・ 酸化によるもの	5/26	・ ・ アントラセン系のカルバゾール
3/36	・ ・ ・ ヒドロキシ化合物のエーテル化によるもの	5/28	・ ・ ・ アントリイミドカルバゾール
3/38	・ ・ ・ アミノ基への炭化水素またはアシル残基の導入によるもの	5/30	・ ・ アントラセン系の 1 . 2 アゾール
3/40	・ ピラントロン	5/32	・ ・ アントラセン系の 1 . 3 アゾール
3/42	・ ・ 核の合成による製造	5/34	・ ・ アントラキノナクリドンまたはチオキサントン
3/44	・ ・ すでにピラントロン核を含む出発物質からの製造	5/36	・ ・ ・ アミノアクリドン
3/46	・ ・ ・ ハロゲン化によるもの	5/38	・ ・ ・ アクリドンおよびカルバゾール環を含む化合物
3/48	・ ・ ・ アミノ誘導体	5/40	・ ・ ・ ベンゾアントロニルアミノアントラキノンの縮合生成物
3/50	・ ジベンゾピレンキノ	5/42	・ ・ ピリジノアントラキノ
3/52	・ ・ 核の合成による製造	5/44	・ ・ アントラセン系のアジン
3/54	・ ・ すでにベンゾピレンキノ核を含む出発物質からの製造	5/46	・ ・ ・ パラ ジアジン
3/56	・ ・ ・ アミノ誘導体	5/48	・ ・ ・ ・ ビス アントラキノンジアジン（インダントロン）
3/58	・ ベンゾアントラキノ	5/50	・ ・ ・ ・ 2 アミノアントラキノンのアルカリ溶融による製造
3/60	・ アントアントロン	5/52	・ ・ ・ ・ 1 . 2 ハロゲノアミノ アントラキノンの縮合による製造
3/62	・ ・ 核の合成による製造	5/54	・ ・ ・ ・ 2 アミノ アントラヒドロキノ
3/64	・ ・ すでにアントアントロン核を含む出発物質からの製造	5/56	・ ・ ・ ・ すでにインダンスレン核を含む
3/66	・ ・ ・ ハロゲン化によるもの		
3/68	・ ・ ・ アミノ誘導体		
3/70	・ ベンゾ , ナフト またはアントラ ジアントロン核を含む出発物質からの製造		
3/72	・ ・ 核の合成による製造		
3/74	・ ・ すでにベンゾ , ナフト またはアントラ ジアントロン核を含む出発物質か		

	出発物質からの製造
5/58	・ ・ ・ ・ ・ ハロゲン化によるもの
5/60	・ ・ ・ チアジン；オキサジン
5/62	・ アントラセン，ベンズアンスレンまたはペリレン系のペリ ジカルボン酸の環状イミドまたはアミジン
6/00	上記に分類されないアントラセン染料[ 2 ]
7/00	インジゴイド染料
7/02	・ ビス インドールインジゴ
7/04	・ ・ そのハロゲン化
7/06	・ インドール チオナフテンインジゴ
7/08	・ 他のインドール インジゴ
7/10	・ ビス チオナフテンインジゴ
7/12	・ 他のチオナフテンインジゴ
9/00	建染染料のロイコ化合物のエステルまたはエステル塩
9/02	・ アントラセン染料
9/04	・ インジゴイド染料
11/00	ジアリールまたはトリアリールメタン染料
11/02	・ ジアリールメタンから誘導されたもの
11/04	・ トリアリールメタンから誘導されたもの
11/06	・ ・ 少なくとも 1 個の O H 基がアリール核に結合しているトリアリールメタンのヒドロキシ誘導体
11/08	・ ・ ・ フタレイン
11/10	・ ・ トリアリールメタンのアミノ誘導体
11/12	・ ・ ・ アリール核に O H 基を持たないもの
11/14	・ ・ ・ ・ 芳香族アルデヒド，芳香族カルボン酸またはその誘導体および芳香族アミンからの製造
11/16	・ ・ ・ ・ ジアリールケトンまたはジアリールカルピノールからの製造
11/18	・ ・ ・ ・ 酸化による製造
11/20	・ ・ ・ ・ 他のトリアリールメタン誘導体からの製造
11/22	・ ・ ・ アリール核に O H 基を含むもの
11/24	・ ・ ・ アミノ基を含むフタレイン
11/26	・ ・ 少なくとも 1 個の芳香族核が複素環であるトリアリールメタン染料
11/28	・ ピロニン
13/00	オキシケトン染料
13/02	・ ナフタレン系，例．ナフタザリン
13/04	・ ピレン系
13/06	・ アセトフェノン系

#### アクリジン，アジン，オキサジンまたはチアジン染料

15/00	アクリジン染料
17/00	アジン染料
17/02	・ ベンゼン系
17/04	・ ナフタレン系
17/06	・ フルオリンジンおよびその誘導体

19/00	オキサジン染料
19/02	・ アミノキノンから製造されたビスオキサジン
21/00	チアジン染料

#### キノリンまたはポリメチン染料

23/00	メチン又はポリメチン染料，例．シアニン染料
23/01	・ メチン鎖に特徴のあるもの [ 3 ]
23/02	・ ・ 奇数個の C H 基を有するもの [ 3 ]
23/04	・ ・ ・ 1 個の C H 基，例．シアニン，イソシアニン，プソイドシアニン [ 3 ]
23/06	・ ・ ・ 3 個の C H 基，例．カーボシアニン [ 3 ]
23/08	・ ・ ・ 5 個以上の C H 基，例．ポリカーボシアニン [ 3 ]
23/10	・ ・ 偶数個の C H 基を有するもの [ 3 ]
23/12	・ ポリメチン鎖が分岐しているもの
23/14	・ スチリル染料
23/16	・ ポリメチン鎖がヘテロ原子を含むもの
25/00	キノフタロン

26/00	ヒドラゾン染料；トリアゼン染料 [ 3 ]
26/02	・ ヒドラゾン染料 ( ヒドラゾン アゾ染料 C 0 9 B 5 6 / 1 8 ) [ 3 ]
26/04	・ ・ カチオン性のもの [ 3 ]
26/06	・ トリアゼン染料 ( トリアゼン アゾ染料 C 0 9 B 5 6 / 2 0 ) [ 3 ]




#### アゾ染料

##### 注

グループ 2 7 / 0 0 から 4 6 / 0 0 においては，アゾ染料の種々の型の式における矢印はジアゾ化とカップリングによって製造されたアゾ染料のどの部分がジアゾ化合物から誘導されたのか，どの部分がカップリング化合物から誘導されたのかを示している。矢印はカップリング化合物から誘導された部分を示している。[ 4 ]

27/00	ジアゾ化およびカップリングによる以外の方法でアゾ基を形成するアゾ染料
27/06	・ タルトラジン [ 3 ]
29/00	ジアゾ化およびカップリングによるモノアゾ染料
29/01	・ ジアゾ成分によって特徴づけられたもの [ 3 ]
29/02	・ ・ ジアゾ化された o アミノ ヒドロキシ化合物からのもの [ 3 ]
29/03	・ ・ ジアゾ化された o アミノ カルボン酸または o アミノスルホン酸からのもの [ 3 ]
29/033	・ ・ ジアゾ化された複素環を含むアミンからのもの [ 3 ]
29/036	・ ・ ・ 異項原子として窒素原子のみを含む複素環式化合物 [ 3 ]

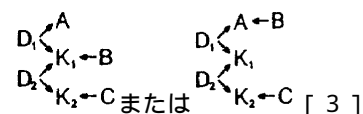
29/039	・ ・ ・ 異項原子として窒素原子と硫黄原子のみを含む複素環式化合物 [ 3 ]	31/04	・ ・ ダイレクティブアミノ基を含むカップリング成分 “ C ” からのもの
29/042	・ ・ ・ ・ 複素環がチアゾール環であるもの [ 3 ]	31/043	・ ・ ・ アミノベンゼン [ 3 ]
29/045	・ ・ ・ ・ ・ ペンゾチアゾール [ 3 ]	31/047	・ ・ ・ ・ 酸基, 例 . $\text{COOH}$ , $\text{SO}_3\text{H}$ , $\text{PO}_3\text{H}_2$ , $\text{OSO}_3\text{H}$ , $\text{OPO}_2\text{H}_2$ を含むもの ; その塩 [ 3 ]
29/048	・ ・ ・ ・ 複素環がチアジアゾール環であるもの [ 3 ]	31/053	・ ・ ・ アミノナフタレン [ 3 ]
29/06	・ 唯一のダイレクティンググループとしてアミノ基を含むカップリング成分からのもの	31/057	・ ・ ・ ・ 酸基, 例 . $\text{COOH}$ , $\text{SO}_3\text{H}$ , $\text{PO}_3\text{H}_2$ , $\text{OSO}_3\text{H}$ , $\text{OPO}_2\text{H}_2$ を含むもの ; その塩 [ 3 ]
29/08	・ ・ アミノベンゼン	31/06	・ ・ ダイレクティブヒドロキシ基を含むカップリング成分 “ C ” からのもの
29/085	・ ・ ・ ジアゾ化されたアニリンにカップリングされるもの [ 3 ]	31/062	・ ・ ・ フェノール [ 3 ]
29/09	・ ・ ・ 複素環を含むジアゾ化されたアミンにカップリングされるもの [ 3 ]	31/065	・ ・ ・ ・ 酸基, 例 . $\text{COOH}$ , $\text{SO}_3\text{H}$ , $\text{PO}_3\text{H}_2$ , $\text{OSO}_3\text{H}$ , $\text{OPO}_2\text{H}_2$ を含むもの ; その塩 [ 3 ]
29/095	・ ・ アミノナフタレン [ 3 ]	31/068	・ ・ ・ ナフトール [ 3 ]
29/10	・ 唯一のダイレクティンググループとしてヒドロキシ基を含むカップリング成分からのもの	31/072	・ ・ ・ ・ 酸基, 例 . $\text{COOH}$ , $\text{SO}_3\text{H}$ , $\text{PO}_3\text{H}_2$ , $\text{OSO}_3\text{H}$ , $\text{OPO}_2\text{H}_2$ を含むもの ; その塩 [ 3 ]
29/12	・ ・ ベンゼン系	31/075	・ ・ ・ O ヒドロキシカルボン酸アミド [ 3 ]
29/14	・ ・ ・ ヒドロキシカルボン酸	31/078	・ ・ ・ ・ 酸基, 例 . $\text{COOH}$ , $\text{SO}_3\text{H}$ , $\text{PO}_3\text{H}_2$ , $\text{OSO}_3\text{H}$ , $\text{OPO}_2\text{H}_2$ を含むもの ; その塩 [ 3 ]
29/15	・ ・ ナフタレン系 [ 3 ]	31/08	・ ・ ダイレクティブヒドロキシ基およびアミノ基を含むカップリング成分 “ C ” からのもの
29/16	・ ・ ・ ナフトール スルホン酸 [ 3 ]	31/10	・ ・ 反応性メチレン基を含むカップリング成分 “ C ” からのもの
29/18	・ ・ オルト ヒドロキシカルボン酸アミド	31/11	・ ・ ・ アセト またはベンゾイル アセチルアリライド [ 3 ]
29/20	・ ・ ・ ナフタレン系	31/12	・ ・ 他のカップリング成分 “ C ” からのもの
29/22	・ ・ ・ 複素環化合物	31/14	・ ・ ・ 複素環成分
29/24	・ ダイレクティンググループとしてヒドロキシ基およびアミノ基をともに含むカップリング成分からのもの	31/143	・ ・ ・ ・ 1 , 2 ジアゾール [ 3 ]
29/26	・ ・ アミノフェノール	31/147	・ ・ ・ ・ ・ ピラゾール [ 3 ]
29/28	・ ・ アミノナフトール	31/15	・ ・ ・ ・ インドール [ 3 ]
29/30	・ ・ ・ アミノナフトールスルホン酸	31/153	・ ・ ・ ・ 唯一の環構成異項原子として 1 個の窒素原子を含む 6 員環を含むもの [ 3 ]
29/32	・ 反応性メチレン基を含むカップリング成分からのもの	31/157	・ ・ ・ ・ ・ キノリンまたは水素添加されたキノリン [ 3 ]
29/33	・ ・ アセト またはベンゾイル アセチルアリライド [ 3 ]	31/16	・ トリスアゾ染料
29/34	・ 他のカップリング成分からのもの	31/18	・ ・ ダイレクティブアミノ基を含むカップリング成分 “ D ” からのもの
29/36	・ ・ 複素環化合物からのもの	31/20	・ ・ ダイレクティブヒドロキシ基を含むカップリング成分 “ D ” からのもの
29/40	・ ・ ・ 唯一の環構成異項原子として 1 個の窒素原子を有する 5 員環を含むもの [ 3 ]	31/22	・ ・ ダイレクティブヒドロキシ基およびアミノ基を含むカップリング成分 “ D ” からのもの
29/42	・ ・ ・ 唯一の環構成異項原子として 1 個の窒素原子を有する 6 員環を含むもの [ 3 ]	31/24	・ ・ 反応性メチレン基を含むカップリング成分 “ D ” からのもの
29/44	・ ・ ・ ・ キノリン又は水素添加されたキノリン [ 3 ]	31/26	・ ・ 他のカップリング成分 “ D ” からのもの
29/46	・ ・ ・ 1 , 2 ジアゾール又は水素添加された 1 , 2 ジアゾール [ 3 ]		
29/48	・ ・ ・ ・ アミノ 1 , 2 ジアゾール [ 3 ]		
29/50	・ ・ ・ ・ 1 , 2 ジアゾロン [ 3 ]		
29/52	・ ・ ・ ジアジン [ 3 ]		
31/00	ジアゾ化およびカップリングによる , 型 A B C , A B C D または類似のもののジスアゾおよびポリアゾ染料		
31/02	・ ジスアゾ染料		

- 31/28 ・ ・ ・複素環化合物  
31/30 ・他のポリアゾ染料
- 33/00 ジアゾ化またはカップリングによる，型 A  
K B，A B K Cまたは類似のもの  
のジスアゾおよびポリアゾ染料
- 33/02 ・ジスアゾ染料  
33/04 ・ ・カップリング成分がジヒドロキシまたは  
ポリヒドロキシ化合物であるもの
- 33/044 ・ ・ ・カップリング成分がビスフェノール  
であるもの [ 3 ]  
33/048 ・ ・ ・カップリング成分がビスナフトール  
であるもの [ 3 ]  
33/052 ・ ・ ・カップリング成分がビス (ナフト  
ール アミン) であるもの [ 3 ]  
33/056 ・ ・ ・カップリング成分がビス (ナフト  
ール 尿素) であるもの [ 3 ]  
33/06 ・ ・カップリング成分がジアミンまたはポ  
リアミンであるもの  
33/08 ・ ・カップリング成分がヒドロキシ アミ  
ノ化合物であるもの  
33/10 ・ ・ ・カップリング成分がアミノナフト  
ールであるもの  
33/12 ・ ・カップリング成分が複素環化合物であ  
るもの  
33/13 ・ ・ ・カップリング成分がビス ピラゾロ  
ンであるもの [ 3 ]  
33/147 ・ ・カップリング成分がビス (O ヒド  
ロキシ カルボン酸アミド) であるもの  
[ 3 ]  
33/153 ・ ・カップリング成分がビス (アセトア  
セチルアミド) またはビス (ベンゾイ  
ル アセチルアミド) であるもの [ 3 ]  
33/16 ・ ・他のカップリング成分からのもの  
33/18 ・トリスアゾまたはより高次のポリアゾ染  
料  
33/22 ・ ・型 A B K C のトリスアゾ染料 [ 3 ]
- 33/24 ・ ・型  C のトリスアゾ染料 [ 3 ]  
33/26 ・ ・型 A B C K D のテトラゾ染料  
[ 3 ]  
33/28 ・ ・型 A B K C D のテトラゾ染料  
[ 3 ]
- 33/30 ・ ・型  C → D のテトラゾ染料 [ 3 ]  
33/32 ・ ・型  C → D のテトラゾ染料 [ 3 ]
- 35/00 ジアゾ化またはカップリングによる，型 A  
D B のジスアゾおよびポリアゾ染料
- 35/02 ・ジスアゾ染料  
35/021 ・ ・同型の 2 つのカップリング成分によ  
って特徴づけられたもの [ 3 ]  
35/023 ・ ・ ・カップリング成分がヒドロキシまた  
はポリヒドロキシ化合物であるもの [ 3 ]
- 35/025 ・ ・ ・カップリング成分がアミンまたはポ  
リアミンであるもの [ 3 ]  
35/027 ・ ・ ・カップリング成分がヒドロキシ ア  
ミノ化合物であるもの [ 3 ]  
35/029 ・ ・ ・アミノナフトール [ 3 ]  
35/03 ・ ・ ・カップリング成分が複素環化合物で  
あるもの [ 3 ]  
35/031 ・ ・ ・唯一の環構成異項原子として 1 個  
の窒素原子を含む 6 員環を含むもの [ 3 ]  
35/033 ・ ・ ・カップリング成分がO ヒドロキシ  
カルボン酸または ケト カルボン酸  
のアリールアミドであるもの [ 3 ]  
35/035 ・ ・ ・カップリング成分が活性化されたメ  
チレン基をもつもの [ 3 ]  
35/037 ・ ・異なった型の 2 つのカップリング成分  
によって特徴づけられるもの [ 3 ]  
35/039 ・ ・テトラゾ成分によって特徴づけられる  
もの [ 3 ]  
35/04 ・ ・ ・テトラゾ成分がベンゼン誘導体であ  
るもの [ 3 ]  
35/06 ・ ・ ・テトラゾ成分がナフタレン誘導体で  
あるもの [ 3 ]  
35/08 ・ ・ ・テトラゾ成分がビフェニル誘導体で  
あるもの [ 3 ]  
35/10 ・ ・ ・同型の 2 つのカップリング成分か  
らのもの [ 3 ]  
35/12 ・ ・ ・ ・アミンからのもの [ 3 ]  
35/14 ・ ・ ・ ・ヒドロキシ化合物からのもの [ 3 ]  
35/16 ・ ・ ・ ・ヒドロキシアミンからのもの [ 3 ]  
35/18 ・ ・ ・ ・複素環化合物からのもの [ 3 ]  
35/20 ・ ・ ・ ・異なった型の 2 つのカップリング  
成分からのもの [ 3 ]  
35/205 ・ ・ ・テトラゾ成分がジアリールまたはトリ  
アリールアルカンまたはアルケン誘導  
体であるもの [ 3 ]  
35/21 ・ ・ ・ ・ジアリールメタンまたはトリアリ  
ールメタンであるもの [ 3 ]  
35/215 ・ ・ ・ ・ジアリールエタンまたはジアリ  
ールエチレンであるもの [ 2 0 0 6 . 0 1 ]  
35/22 ・ ・ ・テトラゾ成分がジアリールエーテル  
誘導体であるもの [ 3 ]  
35/227 ・ ・ ・テトラゾ成分がジアリールスルフィ  
ドまたはジアリールポリスルフィド誘導  
体であるもの [ 3 ]  
35/233 ・ ・ ・テトラゾ成分がジアリールケトンま  
たはベンジル誘導体であるもの [ 3 ]  
35/24 ・ ・ ・テトラゾ成分がジアリールアミン誘  
導体であるもの [ 3 ]  
35/26 ・ ・ ・テトラゾ成分がジアリール尿素誘導  
体であるもの [ 3 ]  
35/28 ・ ・ ・テトラゾ成分が  $\text{CON} < , \text{SO}_2$   
 $\text{N} < , \text{SO}_2$  または  $\text{SO}_2 \text{O}$  基  
の少なくとも 1 つによって結合した 2 つ

- のアリール核を含むもの [ 3 ]
- 35/30 . . . . 同じ 2 つのカップリング成分からのもの [ 3 ]
- 35/32 . . . . 異なった 2 つのカップリング成分からのもの [ 3 ]
- 35/34 . . . . テトラゾ成分が複素環化合物であるもの [ 3 ]
- 35/35 . . . . テトラゾ成分がジアミノ アゾ アリール化合物であるトリスアゾ染料 [ 3 ]
- 35/36 . 型  $\begin{array}{c} \text{A} \rightarrow \text{B} \\ \text{D} \leftarrow \text{E} \end{array}$  のトリスアゾ染料
- 35/362 . . D がベンゼンであるもの [ 3 ]
- 35/364 . . D がナフタレンであるもの [ 3 ]
- 35/366 . . D がジフェニルであるもの [ 3 ]
- 35/368 . . D がジアリールエーテル, ジアリールスルフィドまたはジアリールポリスフィドであるもの [ 3 ]
- 35/37 . . D がジアリールアミンであるもの [ 3 ]
- 35/372 . . D がジアリール尿素であるもの [ 3 ]
- 35/374 . . D が  $\text{CON} < , \text{SO}_2\text{N} < , \text{SO}_2$  または  $\text{SO}_2 \text{ O}$  基の少なくとも一つによって結合した 2 つのアリール核を含むもの [ 3 ]
- 35/376 . . D が複素環化合物であるもの [ 3 ]
- 35/378 . 型  $\begin{array}{c} \text{A} \leftarrow \text{B} \\ \text{D} \leftarrow \text{E} \end{array}$  のトリスアゾ染料 [ 3 ]
- 35/38 . 型  $\begin{array}{c} \text{K} \leftarrow \text{A} \\ \text{D} \leftarrow \text{K}_1 \end{array}$  のトリスアゾ染料
- 35/40 . . 成分 K がジヒドロキシまたはポリヒドロキシ化合物であるもの
- 35/42 . . 成分 K がジアミンまたはポリアミンであるもの
- 35/44 . . 成分 K がヒドロキシ アミンであるもの
- 35/46 . . . 成分 K がアミノ ナフトールであるもの
- 35/48 . . 成分 K が複素環化合物であるもの
- 35/50 . . テトラゾ染料
- 35/52 . . 型  $\begin{array}{c} \text{K} \leftarrow \text{A} \\ \text{D} \leftarrow \text{K}_1 \leftarrow \text{B} \end{array}$  であるもの [ 3 ]
- 35/54 . . 型  $\begin{array}{c} \text{K} \leftarrow \text{A} \\ \text{D} \leftarrow \text{B} \rightarrow \text{K}_1 \end{array}$  であるもの [ 3 ]
- 35/56 . . 型  $\begin{array}{c} \text{A} \rightarrow \text{C} \\ \text{D} \leftarrow \text{B} \rightarrow \text{E} \end{array}$  であるもの [ 3 ]
- 35/58 . . 型  $\begin{array}{c} \text{K} \\ \text{D} \leftarrow \text{B} \rightarrow \text{K}_1 \leftarrow \text{A} \end{array}$  であるもの [ 3 ]
- 35/60 . . 型  $\begin{array}{c} \text{D} \rightarrow \text{B} \\ \text{K} \leftarrow \text{D}_1 \rightarrow \text{C} \end{array}$  であるもの [ 3 ]

- 35/62 . . 型  $\begin{array}{c} \text{D} \rightarrow \text{C} \\ \text{K} \leftarrow \text{B} \leftarrow \text{A} \end{array}$  であるもの [ 3 ]

- 35/64 . . より高次のポリアゾ染料, 例 型  $\begin{array}{c} \text{K} \leftarrow \text{A} \\ \text{D} \leftarrow \text{K}_1 \leftarrow \text{B} \leftarrow \text{C} \end{array}$ ,



- 37/00 ジアゾ化されたアミンの自己のカップリングによるアゾ染料
- 39/00 ジアゾ化およびカップリングによる他のアゾ染料
- 41/00 カップリング反応を行なうための特殊方法
- 43/00 他のアゾ化合物からのアゾ染料の製造
- 43/02 . . スルホン化によるもの
- 43/04 . . ニトロ化によるもの
- 43/06 . . 酸化によるもの
- 43/08 . . 還元によるもの ( 脱アミノ化 C 0 9 B 4 3 / 4 4 )
- 43/10 . . 新規なアゾまたはアゾキシ架橋を形成するもの
- 43/11 . . 1 級または 2 級アミノ基に炭化水素または置換された炭化水素を導入することによるもの ( 還元, 例 . ニトロ基の還元, によるアミノ基の形成 C 0 9 B 4 3 / 0 8 ) [ 3 ]
- 43/12 . . アミノ基のアシル化によるもの
- 43/124 . . . モノカルボン酸, カルバミン酸エステルまたはハロゲン化物, モノイソシアネートまたはハロギ酸のエステルによるもの [ 3 ]
- 43/128 . . . 脂肪族, 環式脂肪族または芳香脂肪族の酸 [ 3 ]
- 43/132 . . . 芳香族炭素環に直接に結合したカルボン酸基をもつもの [ 3 ]
- 43/136 . . . 多官能アシル化剤によるもの [ 3 ]
- 43/14 . . . ホスゲンまたはチオホスゲンによるもの [ 3 ]
- 43/145 . . . . ポリカルボン酸によるもの [ 3 ]
- 43/15 . . . . . オルト またはペリ ジカルボン酸の環状イミドの形成によるもの [ 3 ]
- 43/155 . . . . ジ またはポリ イソシアネートによるもの [ 3 ]
- 43/16 . . . . アミノ アゾ化合物を他のアミノ化合物とシアヌル酸またはシアヌル酸残基によって結合するもの [ 3 ]
- 43/18 . . . . ヒドロキシ基のアシル化によるもの
- 43/20 . . . . . モノカルボン酸, カルバミン酸のエステルまたはハロゲン化物, モノイソシアネートまたはハロギ酸エステルによるもの

	の [ 3 ]	45/00	アゾ染料の金属錯塩化合物
43/22	・ ・ ・ 芳香族炭素環に直接結合したカルボン酸基をもつもの [ 3 ]	45/01	・ 金属化の方法によって特徴づけられるもの [ 3 ]
43/24	・ ・ O S O <sub>2</sub> R または O S O <sub>3</sub> H 基を形成するもの [ 3 ]	45/02	・ o <sup>1</sup> 位にヒドロキシ基と o <sup>1</sup> 位にヒドロキシ, アルコキシ, カルボキシ, アミノまたはケト基を含む染料からの製造 [ 2 ]
43/26	・ ・ 多官能アシル化剤によるもの [ 3 ]	45/04	・ ・ アゾ化合物一般
43/28	・ ヒドロキシ基のエーテル化によるもの [ 3 ]	45/06	・ ・ ・ クロム化合物
43/30	・ C O O H または S O <sub>3</sub> H 基のエステル化によるもの [ 3 ]	45/08	・ ・ ・ 銅化合物
43/32	・ カルボン酸またはスルホン酸基, またはそれらの誘導体とアミンとの反応によるもの; ケト基とアミンとの反応によるもの [ 3 ]	45/10	・ ・ ・ コバルト化合物
43/34	・ ・ オルト または ペリ ジカルボン酸染料との反応によるもの [ 3 ]	45/12	・ ・ ・ 他の金属化合物
43/36	・ ・ アミノ アントラセンまたはアミノアントラキノン染料によるもの [ 3 ]	45/14	・ ・ モノアゾ化合物
43/38	・ ・ 2 またはそれ以上のオルト ヒドロキシナフトエ酸染料とポリアミンとの反応によるもの [ 3 ]	45/16	・ ・ ・ クロムを含むもの
43/40	・ 他の異種原子を含む基によって異種原子を置換することによるもの [ 3 ]	45/18	・ ・ ・ 銅を含むもの
43/42	・ ・ C N 基を異種原子を含む基によって置換することによるもの [ 3 ]	45/20	・ ・ ・ コバルトを含むもの
43/44	・ ヒドロキシ基をアミノ基で置換するまたはアミノ基をヒドロキシ基で置換することによるもの; アミノ アシル基の脱アシル化; 脱アミン化 [ 3 ]	45/22	・ ・ ・ その他の金属を含むもの
44/00	陽イオン基を含むアゾ染料 [ 3 ]	45/24	・ ・ ジスアゾまたはポリアゾ化合物
44/02	・ アゾ基に直接には結合していないアンモニウム基を含むもの [ 3 ]	45/26	・ ・ ・ クロムを含むもの
44/04	・ ・ 唯一のダイレクティンググループとしてアミノ基を含むカップリング成分からのもの [ 3 ]	45/28	・ ・ ・ 銅を含むもの
44/06	・ ・ 唯一のダイレクティンググループとしてヒドロキシ基を含むカップリング成分からのもの [ 3 ]	45/30	・ ・ ・ コバルトを含むもの
44/08	・ ・ 複素環を含むカップリング成分からのもの [ 3 ]	45/32	・ ・ ・ その他の金属を含むもの
44/10	・ その環を構成している炭素原子によってアゾ基に結合した環状のアンモニウム基を含むもの [ 3 ]	45/34	・ o <sup>1</sup> 位に 1 個の原子またはヒドロキシ, アルコキシ, カルボキシ, アミノまたはケト基以外の官能基を有する o <sup>1</sup> モノヒドロキシアゾ化合物からの製造
44/12	・ ・ 唯一の環構成異項原子として 1 個の窒素原子を持つもの [ 3 ]	45/36	・ ・ o <sup>1</sup> 位の水素の酸化によるもの
44/14	・ ・ 1, 2 ジアゾールまたは水素化された 1, 2 ジアゾール [ 3 ]	45/38	・ 同じ環内の隣位またはペリ位に O H および C O O H をもつ化合物からの製造
44/16	・ ・ 1, 3 ジアゾールまたは水素化された 1, 3 ジアゾール [ 3 ]	45/40	・ ・ クロム化合物
44/18	・ ・ 唯一の環構成異項原子として 3 個の窒素原子を持つもの [ 3 ]	45/42	・ ・ 銅化合物
44/20	・ ・ チアゾールまたは水素化されたチアゾール [ 3 ]	45/44	・ ・ コバルト化合物
		45/46	・ ・ 他の金属化合物
		45/48	・ アゾ染料の他の金属錯塩化合物からの製造
		46/00	グループ C 0 9 B 2 7 / 0 0 ~ C 0 9 B 4 5 / 0 0 に属さないアゾ染料 [ 2 ]
		47/00	ボルフィン; アザボルフィン
		47/04	・ フタロシアニン [ 3 ]
		47/06	・ ・ カルボン酸またはその誘導体からの製造 [ 3 ]
		47/067	・ ・ ・ フタロジニトリルからの製造 [ 3 ]
		47/073	・ ・ イソインドレニンからの製造 [ 3 ]
		47/08	・ ・ その他のフタロシアニン化合物からの製造 [ 3 ]
		47/10	・ ・ ・ フタロシアニン核に直接結合したハロゲン原子を有する化合物の製造 [ 3 ]
		47/12	・ ・ ・ フタロシアニン核に結合したアルキル基または炭素以外の原子で置換されたアルキル基を有する化合物の製造 [ 3 ]
		47/14	・ ・ ・ ・ ハロゲン原子で置換されたアルキル基を有するもの [ 3 ]
		47/16	・ ・ ・ ・ 窒素原子で置換されたアルキル基

	を有するもの [ 3 ]	57/06	・ナフトラクタム染料 [ 3 ]
47/18	・・・・フタロシアニン核に直接結合した酸素原子を有する化合物 [ 3 ]	57/08	・ナフタル酸イミド染料；フタル酸イミド染料 [ 3 ]
47/20	・・・・フタロシアニン核に直接結合した硫黄原子を有する化合物 [ 3 ]	57/10	・錯塩状態でない時には染料とはならない有機化合物の錯塩 [ 3 ]
47/22	・・・・フタロシアニン核に直接結合した窒素原子を有する化合物 [ 3 ]	57/12	・ペリノン，すなわちナフトイレン アリール イミダゾール [ 3 ]
47/24	・・・・フタロシアニン核に直接結合した C O O H 又は S O <sub>3</sub> H 基を有する化合物またはその誘導体 [ 3 ]	57/14	・ベンゾキサンテン染料；ベンゾチオキサンテン染料 [ 3 ]
47/26	・・・・アミド基 [ 3 ]	59/00	構造未知の人造染料
47/28	・・・・S O <sub>3</sub> H 基を有するフタロシアニン染料 [ 3 ]	61/00	天然物からの採取による天然染料
47/30	・・・・無金属フタロシアニン [ 3 ]	62/00	反応性染料，すなわち基体と共有結合を形成するかまたは自己重合する染料 [ 3 ]
47/32	・・・・塩基性フタロシアニン染料 [ 3 ]	62/002	・択一的に記載された反応性基の結合を有するもの [ 3 ]
48/00	キナクリドン	62/004	・・・・アントラセン染料 [ 3 ]
49/00	硫化染料	62/006	・・・・アゾ染料 [ 3 ]
49/02	・ベンゼン，ナフタレンまたはアントラセン系ニトロ化合物からのもの	62/008	・・・・モノアゾ染料 [ 3 ]
49/04	・ベンゼン，ナフタレンまたはアントラセン系アミノ化合物からのもの	62/01	・・・・ジスアゾまたはポリアゾ染料 [ 3 ]
49/06	・アジン，オキサジン，チアジンまたはチアゾールからのもの	62/012	・・・・金属錯塩アゾ染料 [ 3 ]
49/08	・尿素誘導体からのもの	62/014	・・・・ニトロ染料 [ 3 ]
49/10	・ジフェニルアミン，インダミンまたはインドフェノールからのもの	62/016	・・・・ポルフィン；アザポルフィン [ 3 ]
49/12	・他の化合物からのもの	62/018	・・・・ホルマザン染料 [ 3 ]
50/00	ホルマザン染料；テトラゾリウム染料 [ 3 ]	62/02	・複素環に直接結合した反応性基をもつもの
50/02	・テトラゾリウム染料 [ 3 ]	62/022	・・・・択一的に記載された複素環 [ 3 ]
50/04	・無金属ホルマザン染料 [ 3 ]	62/024	・・・・アントラセン染料 [ 3 ]
50/06	・ビス ホルマザン染料 [ 3 ]	62/026	・・・・アゾ染料 [ 3 ]
50/08	・メソ アシルホルマザン染料 [ 3 ]	62/028	・・・・モノアゾ染料 [ 3 ]
50/10	・塩基性ホルマザン染料 [ 3 ]	62/03	・・・・ジスアゾまたはポリアゾ染料 [ 3 ]
51/00	ニトロまたはニトロソ染料	62/032	・・・・金属錯塩アゾ染料 [ 3 ]
53/00	キノンイミド	62/034	・・・・ニトロ染料 [ 3 ]
53/02	・インダミン；インドフェノール	62/036	・・・・ポルフィン；アザポルフィン [ 3 ]
55/00	アゾメチン染料	62/038	・・・・ホルマザン染料 [ 3 ]
56/00	他の色原体を有するアゾ染料 [ 3 ]	62/04	・・・・トリアジン環に直接結合したもの
56/02	・アゾメチン アゾ染料 [ 3 ]	62/06	・・・・アントラセン染料
56/04	・スチルベン アゾ染料 [ 3 ]	62/08	・・・・アゾ染料
56/06	・・・・ビスまたはポリ スチルベン アゾ染料 [ 3 ]	62/085	・・・・モノアゾ染料 [ 3 ]
56/08	・スチリル アゾ染料 [ 3 ]	62/09	・・・・ジスアゾまたはポリアゾ染料 [ 3 ]
56/10	・ホルマザン アゾ染料 [ 3 ]	62/095	・・・・金属錯塩アゾ染料 [ 3 ]
56/12	・アントラキノン アゾ染料 [ 3 ]	62/10	・・・・ポルフィン；アザポルフィン
56/14	・フタロシアニン アゾ染料 [ 3 ]	62/12	・・・・ピリダジン環に直接結合したもの
56/16	・メチンまたはポリメチン アゾ染料 [ 3 ]	62/14	・・・・アントラセン染料
56/18	・ヒドラゾン アゾ染料 [ 3 ]	62/16	・・・・アゾ染料
56/20	・トリアゼン アゾ染料 [ 3 ]	62/165	・・・・モノアゾ染料 [ 3 ]
57/00	構造既知のその他の合成染料	62/17	・・・・ジスアゾまたはポリアゾ染料 [ 3 ]
57/02	・クマリン染料 [ 3 ]	62/175	・・・・金属錯塩アゾ染料 [ 3 ]
57/04	・イソインドリン染料 [ 3 ]	62/18	・・・・ポルフィン；アザポルフィン
		62/20	・・・・ピリミジン環に直接結合したもの
		62/22	・・・・アントラセン染料
		62/24	・・・・アゾ染料
		62/245	・・・・モノアゾ染料 [ 3 ]
		62/25	・・・・ジスまたはポリアゾ染料 [ 3 ]



62/255	・ ・ ・ ・ 金属錯塩アゾ染料 [ 3 ]	62/489	・ ・ ・ アゾ染料 [ 3 ]
62/26	・ ・ ・ ポルフィン ; アザポルフィン	62/491	・ ・ ・ ・ モノアゾ染料 [ 3 ]
62/28	・ ・ ピラジン環に直接結合したもの	62/493	・ ・ ・ ・ ジスアゾまたはポリアゾ染料 [ 3 ]
62/30	・ ・ ・ アントラセン染料	62/495	・ ・ ・ ・ 金属錯塩アゾ染料 [ 3 ]
62/32	・ ・ ・ アゾ染料	62/497	・ ・ ・ ポルフィン ; アザポルフィン [ 3 ]
62/325	・ ・ ・ ・ モノアゾ染料 [ 3 ]	62/503	・ ・ エステル化されたまたはエステル化されないヒドロキシアールキルスルホニルまたはメルカプトアルキルスルホニル基 , 4 級化されたまたは 4 級化されないアミノアルキルスルホニル基 , ヘテリルメルカプトアルキルスルホニル基 , ビニルスルホニルまたは置換ビニルスルホニル基 , またはチオフェン ジオキサイド基からなる反応性基 [ 3 ]
62/33	・ ・ ・ ・ ジスアゾまたはポリアゾ染料 [ 3 ]	62/505	・ ・ ・ アントラセン染料 [ 3 ]
62/335	・ ・ ・ ・ 金属錯塩アゾ染料 [ 3 ]	62/507	・ ・ ・ アゾ染料 [ 3 ]
62/34	・ ・ ・ ポルフィン ; アザポルフィン	62/51	・ ・ ・ ・ モノアゾ染料 [ 3 ]
62/343	・ ・ 5 員環に結合したもの [ 3 ]	62/513	・ ・ ・ ・ ジスアゾまたはポリアゾ染料 [ 3 ]
62/345	・ ・ ・ アントラセン染料 [ 3 ]	62/515	・ ・ ・ ・ 金属錯塩アゾ染料 [ 3 ]
62/347	・ ・ ・ アゾ染料 [ 3 ]	62/517	・ ・ ・ ポルフィン ; アザポルフィン [ 3 ]
62/35	・ ・ ・ ・ モノアゾ染料 [ 3 ]	62/523	・ ・ エステル化されたまたはエステル化されないヒドロキシアールキルスルホニルアミドまたはヒドロキシアールキルアミノスルホニル基 , 4 級化されたまたは 4 級化されないアミノアルキルスルホニルアミド基 , または置換アルキルアミノスルホニル基 , またはハロゲンアルキルスルホニルアミドまたはハロゲンアルキルアミノスルホニル基またはビニルスルホニルアミドまたは置換されたビニルスルホンアミド基からなる反応性基 [ 3 ]
62/353	・ ・ ・ ・ ジスアゾまたはポリアゾ染料 [ 3 ]	62/525	・ ・ ・ アントラセン染料 [ 3 ]
62/355	・ ・ ・ ・ 金属錯塩アゾ染料 [ 3 ]	62/527	・ ・ ・ アゾ染料 [ 3 ]
62/357	・ ・ ・ ポルフィン ; アザポルフィン [ 3 ]	62/53	・ ・ ・ ・ モノアゾ染料 [ 3 ]
62/36	・ ・ その他の複素環に直接結合したもの	62/533	・ ・ ・ ・ ジスアゾまたはポリアゾ染料 [ 3 ]
62/38	・ ・ ・ アントラセン染料	62/535	・ ・ ・ ・ 金属錯塩アゾ染料 [ 3 ]
62/40	・ ・ ・ アゾ染料	62/537	・ ・ ・ ポルフィン ; アザポルフィン [ 3 ]
62/405	・ ・ ・ ・ モノアゾ染料 [ 3 ]	62/54	・ ・ エポキシまたはハロヒドリン基からなる反応性基 [ 3 ]
62/41	・ ・ ・ ・ ジスアゾまたはポリアゾ染料 [ 3 ]	62/56	・ ・ ・ アントラセン染料
62/415	・ ・ ・ ・ 金属錯塩アゾ染料 [ 3 ]	62/58	・ ・ ・ アゾ染料
62/42	・ ・ ・ ポルフィン ; アザポルフィン	62/585	・ ・ ・ ・ モノアゾ染料 [ 3 ]
62/44	・ 複素環に直接には結合していない反応性基をもつもの	62/59	・ ・ ・ ・ ジスアゾまたはポリアゾ染料 [ 3 ]
62/443	・ ・ 択一的に記載された反応性基 [ 3 ]	62/595	・ ・ ・ ・ 金属錯塩アゾ染料 [ 3 ]
62/445	・ ・ ・ アントラセン染料 [ 3 ]	62/60	・ ・ ・ ポルフィン ; アザポルフィン
62/447	・ ・ ・ アゾ染料 [ 3 ]	62/62	・ ・ エチレンアミノあるいはN アシル化エチレンアミノ基または , X がハロゲン原子 , 第四アンモニウム基またはO アシル基であり , アシル基が有機酸または無機酸からまたは 置換エチルアミノ基から誘導されたアシル基である $\text{CO NH CH}_2 \text{CH}_2 \text{X}$ 基である反応性基 [ 2 0 0 6 . 0 1 ]
62/45	・ ・ ・ ・ モノアゾ染料 [ 3 ]		
62/453	・ ・ ・ ・ ジスアゾまたはポリアゾ染料 [ 3 ]		
62/455	・ ・ ・ ・ 金属錯塩アゾ染料 [ 3 ]		
62/457	・ ・ ・ ポルフィン ; アザポルフィン [ 3 ]		
62/463	・ ・ ・ ホルマゼン染料 [ 3 ]		
62/465	・ ・ アクリロイル基 , 4 級化されたまたは 4 級化されないアミノアルキルカルボニル基または $( > \text{N} ) \text{n CO A O X}$ または $( > \text{N} ) \text{n CO A H a l}$ 基からなる反応性基 ( A はアルキレンまたはアルキリデン基 , X は水素または有機酸あるいは無機酸のアシル基 , H a l はハロゲン原子そして n は 0 または 1 ) [ 3 ]		
62/467	・ ・ ・ アントラセン染料 [ 3 ]		
62/47	・ ・ ・ アゾ染料 [ 3 ]		
62/473	・ ・ ・ ・ モノアゾ染料 [ 3 ]		
62/475	・ ・ ・ ・ ジスアゾまたはポリアゾ染料 [ 3 ]		
62/477	・ ・ ・ ・ 金属錯塩アゾ染料 [ 3 ]		
62/483	・ ・ ・ ポルフィン ; アザポルフィン [ 3 ]		
62/485	・ ・ ハロ シクロブチル カルボニル , ハロ シクロブチル ビニル カルボニル , またはハロ シクロブチニル カルボニル基からなる反応性基 [ 3 ]		
62/487	・ ・ ・ アントラセン染料 [ 3 ]		

## C 0 9 B

- 62/64    ・ ・ ・ アントラセン染料
- 62/66    ・ ・ ・ アゾ染料
- 62/665    ・ ・ ・ ・ モノアゾ染料 [ 3 ]
- 62/67    ・ ・ ・ ・ ジスアゾまたはポリアゾ染料 [ 3 ]
- 62/675    ・ ・ ・ ・ 金属錯塩アゾ染料 [ 3 ]
- 62/68    ・ ・ ・ ポルフィン ; アザポルフィン
- 62/763    ・ ・ N    メチロール基またはその O    誘導  
体からなる反応性基 [ 3 ]
- 62/765    ・ ・ ・ アントラセン染料 [ 3 ]
- 62/767    ・ ・ ・ アゾ染料 [ 3 ]
- 62/77    ・ ・ ・ ・ モノアゾ染料 [ 3 ]
- 62/773    ・ ・ ・ ・ ジスアゾまたはポリアゾ染料 [ 3 ]
- 62/775    ・ ・ ・ ・ 金属錯塩アゾ染料 [ 3 ]
- 62/777    ・ ・ ・ ポルフィン ; アザポルフィン [ 3 ]
- 62/78    ・ ・ 他の反応性基をもつもの
- 62/80    ・ ・ ・ アントラセン染料
- 62/82    ・ ・ ・ アゾ染料
- 62/825    ・ ・ ・ ・ モノアゾ染料 [ 3 ]
- 62/83    ・ ・ ・ ・ ジスアゾまたはポリアゾ染料 [ 3 ]
- 62/835    ・ ・ ・ ・ 金属錯塩アゾ染料 [ 3 ]
- 62/84    ・ ・ ・ ポルフィン ; アザポルフィン

### レーキ ; 媒染剤 ; 染料の製造

- 63/00    レーキ
- 65/00    媒染剤を含む組成物
- 67/00    化学反応によらない, 例えば, 溶剤による  
処理などによって染料の染色性や捺染性な  
どの物性に影響を及ぼすもの ; 染料製造に  
おける工程的特徴 ; 特別の物理的性状, 例  
えば, 錠剤状, フィルム状を有する染料の  
製造
- 67/02    ・ 特別の物理的性状, 例 . 錠剤, フィルム ,  
に特徴のある染料の製造 [ 3 ]
- 67/04    ・ 粉碎 ( C 0 9 B 6 7 / 1 4 優先 ) [ 3 ]
- 67/06    ・ 乾燥 [ 3 ]
- 67/08    ・ 被覆粒状顔料または染料 [ 3 ]
- 67/10    ・ 液体, 例 . 溶媒, による処理で物性に影  
響を及ぼすもの ( C 0 9 B 6 7 / 1 4 ,  
C 0 9 B 6 7 / 1 8 , C 0 9 B 6 7 / 2  
0 が優先 ) [ 3 ]
- 67/12    ・ ・ フタロシアニンの [ 3 ]
- 67/14    ・ 酸による処理で物性に影響を及ぼすもの  
[ 3 ]
- 67/16    ・ ・ フタロシアニンの [ 3 ]
- 67/18    ・ アミンによる処理で物性に影響を及ぼす  
もの [ 3 ]
- 67/20    ・ 有機顔料の製造 [ 3 ]
- 67/22    ・ 異なる顔料または染料の混合物または顔  
料または染料の固溶体 [ 3 ]
- 67/24    ・ 酸性染料または反応性染料の製造 [ 3 ]
- 67/26    ・ ・ 液体状のもの [ 3 ]
- 67/28    ・ 建染または硫化染料の製造 [ 3 ]
- 67/30    ・ ・ 液体状のもの [ 3 ]

- 67/32    ・ カチオンまたは塩基性染料の製造 [ 3 ]
- 67/34    ・ ・ 液体状のもの [ 3 ]
- 67/36    ・ アゾニック染料の製造 [ 3 ]
- 67/38    ・ 分散染料の製造 [ 3 ]
- 67/40    ・ ・ 液体状のもの [ 3 ]
- 67/42    ・ C 0 9 B 6 7 / 2 4 ~ C 0 9 B 6 7 / 4  
0 の単一のグループに入らない染料の製  
造方法 [ 3 ]
- 67/44    ・ ・ 溶液 [ 3 ]
- 67/46    ・ ・ 分散体 [ 3 ]
- 67/48    ・ 顔料または染料の結晶の改良 ( C 0 9 B  
6 7 / 2 4 が優先 ) [ 3 ]
- 67/50    ・ ・ フタロシアニン [ 3 ]
- 67/52    ・ ・ キナクリドン [ 3 ]
- 67/54    ・ 分離 ; 精製 ( C 0 9 B 6 7 / 0 6 , C 0  
9 B 6 7 / 1 0 が優先 ) [ 3 ]
- 69/00    このサブクラスの単一のグループに属さな  
い染料 [ 2 ]
- 69/02    ・ 染料塩, 例えば酸性染料と塩基性染料と  
の塩 [ 2 0 0 6 . 0 1 ]
- 69/04    ・ ・ アニオン染料と窒素含有化合物との塩  
[ 3 ]
- 69/06    ・ ・ カチオン染料と有機酸との塩 [ 3 ]
- 69/08    ・ 分裂し得る水溶性基を有する染料 [ 3 ]
- 69/10    ・ 高分子染料 ; 染料と単量体または高分子  
化合物との反応生成物 [ 3 ]